



森林ボランティア

「オホーツクの会」だより No. 35

オホーツクの森を再生しよう

6月26日（日）、自然再生モデル事業の一環として、以前にボランティア団体等が植栽した箇所の手入れを行いました。

当日は朝から曇り空で時々小雨が降る天気の中12名が活動に参加しました。

作業は植栽木を囲っている防護柵の補修と見出杭を設置しました。

植栽木の大きいものでは1メートル以上になっていましたが、冬季間の積雪等で押し倒されて幹が曲がるなど、今後更なる手入れが必要な状況と思われるものも多くありました。

なお植栽木の箇所には、当時植栽された団体の名が表示されていることから今後も大事に管理して頂きたいと思います。



ワッカネイチャーセンター

午後は、常呂のワッカ原生花園を散策して森林とは違う海辺の植物を観察しました。（参加者：山村、植村、吉田（正）小島、尾村、小川、渋谷、轡田、長谷川、小林、吉田（昭）、金村）

初めての育樹体験

山村 正彦

2年前にボランティアの会に入会したのですが、1回もイベントに参加できず、今回初めての参加になりました。

当日は、雨が降ったり、止んだりのあいにくの天気でしたが、作業の説明を聞いた後、オホツクの森に入り作業開始。

作業は、植樹した苗木を保護しているシートの交換でしたが、古いシートを取り除くとどれが植樹された苗木かわからず、折れ曲がった苗木もあって周りの雑草を払うのに苦労しました。

支柱を立て直す際、穴の開け方もわからず、なんで重い鉄棒を持って行くのか現場でわかりました。

他の皆さんは、手際よく作業を進められて、私は初めての作業で、オロオロしていたのですが、グループの皆さんに教えていただき無事作業を完了しました。

午後は、ワッカ原生花園に移動して園内を散策、花の名前を教えていただきました。

個人的に好きなセンダイハギがマメ科の植物で、花の咲いた後にエンドウマメみたいなマメが付くのを初めて知りました。



初めての参加でしたが、樹にふれあい、わかりやすい説明を聞いて、楽しい一日でした。

これからも都合が付けば、参加したいと思います。



H28 森林・木材のすばらしさを体験しよう

7月9日（土）、15名が参加して森林づくり塾が行われました。

午前中、オホーツクの森で自然再生モデル事業（人工林を生物多様性の基礎となる針広混交林に樹種誘導させる）を見学し、午後には留辺蘂町のウッドピアを訪れカラマツ材による集成材工程などを見学しました。

（定員に達したため、申し込みを一部お断りしました。）



生田原町小学生森林教室

自然豊かな森林に感動！！

7月16日（土）、オホーツクの森において生田原教育センターによる森林教室が行われました。

参加者は遠軽町生田原の小学生27名（1年生～6年生）で森林散策、フィールドビンゴ、ブランコ、ターザンロープ、ネット登り、川遊び、種子飛ばし、のこぎり体験、クラフト作りなど自然の中での体験を楽しみました。

新鮮で自然豊かな森での活動は素晴らしい体験となったことでしょう。
（協力者：小川、轡田、吉田（昭）、栄、小島、植村、吉田（正））



H28 こども探検隊

森の中で新しい友達ができたヨ！！

7月23日（土）、オホーツクの森で市内から自然に興味のある小学生12名が集まり、森林内の散策路を中心に“こども探検隊”が行われました。

集まった子供たちはここで会うのが初めてです。

探検を成功させるためには、心を一つにすることが第一です。



に助け合いながらフィールドビンゴゲームなどのクイズをしたり、子供特有の鋭い五感を使って探検を楽しんでいました。

探検途中では、番人（安全のため配置されている会員）の姿を見つけると大きな声を発しながらホット安心した様子で元気に近寄ってきました。

探検後は立木を利用したブランコやターザンロープ、ハンモック、網登り、川遊びなど普段とは全く違う遊びにちょっと戸惑いながらも歓声を上げ、時間が来ても“もっと遊びたい”と惜しんでいました。

午後からは「森の家」で落葉をパウチで挟んだ作品を作り、それを飾るため木の枝でスタンドを作ったり、のこぎり体験、種飛ばしゲームなど楽しい一日を満喫した様子でした。

また、落葉などを使った森のはがきを作成し、後日、それぞれの家庭に送りました。

（協力者：渋谷、轡田、角、吉田（昭）、栄、長谷川、小島、植村、吉田（正）、金村、小林、村林）



オホーツクの森こども探検隊

こども探検隊に参加して

新庄 姫和（4年生）

7月23日にこども探検隊に参加して一番楽しかったのは、遊ぶものでは、ターザンロープが一番楽しかったです。

なぜなら、ロープにつかまって自分でこぐのがすごく気持ちよかったからです。

あと、グループで森に行った時に、第4問目の自然の中にはないものを探すのが楽しかったです。なぜなら「なにが入っているかな？」と思いながら物をさがすのが楽しかったからです。

来年もこどもたんけんたいにさんかしたいです。



探検隊にさんかして楽しかったこと

品田 剣伸（3年生）

ぼくは、今回で2回目のさんかです。

楽しかったことは、森の中をたんけんしたことです。

チームにわかれいろいろなことをしました。

たとえば、じゃんけんや頭をつかったゲームをしました。

一番楽しかったゲームは、そうがんきょうで紙に何が書いてあるか当てるゲームが楽しかったです。

理由は、とおくにある紙に何が書いてあるのかワクワクしたからです。

すごく楽しかった一日だと思いました。

隊長さんありがとうございます。

元気でいてください。

他のスタッフのみなさん番人さんありがとうございます。

来年は、一年生になる弟と行きたいと思います。

その時はよろしくおねがいします。



楽しかった探検隊

高野 りこ（４年生）

私は、オホーツクの森のこども探検隊に参加しました。

それとくに楽しかったことは、ターザンロープとしゃしんたて、落葉のカードをやるのがとてもたのしかったです。

ターザンロープは、みんながやっているのを見て、ふあんでじょうずにできるかなと思いました。

足をロープのわっかにかけた時に少しきんちょうしました。

でも、やってみたらとても楽しかったです。

しゃしんたては、作るのがきれいにくみたてるのが楽しかったです。

落葉のカードは、組み合わせるのが少しいへんだったけどできてみてみたらきれいだなと思いました。

シカチームの人と少しはなかよくなれたかなと思います。

来年もまた行きたいなと思いました。



夏休み子ども見学デー

7月28日（木）、29日（金）に北海道農政事務所北見支局と常呂川森林ふれあい推進センターにより、小学生に農林水産業に関心を高めてもらうことを目的に行われ、2日間で160名の参加がありました。

イベントのメイン会場になった東小学校体育館では、パネル展示や体験コーナー（タマネギ染色、砂糖のひみつ、木エクラフトづくり等）が開かれました。

常呂川森林ふれあい推進センターと森林ボランティア「オホーツクの会」は、竹とんぼづくり、マツボックリのフクロウ作りや種子飛ばしのゲームを提供しました。



（協力者：小川、渋谷、轡田、角、吉田（昭）、長谷川、吉田（正）、栄）

山の日制定記念

藻琴山散策会

山に親しみ改めてその恩恵を実感

8月11日、「山の日」制定を記念し、常呂川森林ふれあい推進センターとオホーツク総合振興局東部森林室などの主催で藻琴山散策会が行われました。

参加者38名（当日不参加2名）は藻琴山6合目からガイドの案内のもと登山開始しました。

登山が進むにつれ針広混交林からダケカンバへ変する景色に、標高の変化を体感しました。振り返ると遠くは端野、網走やオホーツク海を一望する広大な景色が広がっていました。

更にハイマツを分け入るように進むと、突然目の前が開け眼下には屈斜路湖が広がる頂上（標高1000m）に到達しました。

その景色は空の青さの下、屈斜路カルデラを一望することができ、まるでジオラマを見ているように山から湖に水が流れ込む沢の様子や川湯硫黄山などくっきりと展望することができました。



山に親しむ機会を得て、改めて山の豊かさを再認識し、その恩恵に感謝するとともに、自然の登山の安全やマナーにも理解を深める一日となりました。

（当会参加者：吉田（昭）、吉田（正）、小島、金村、渋谷、佐藤（浩）、藤樫、中田）

藻琴山散策会に参加して

菊地 名美子

昨年9月の藻琴山登山参加、今回は、2回目の藻琴山でした。

とても暑い日で、熱中症にならないように水分を取りながら、3班の皆さんと植物や木を藤吉さんと吉田さんの説明を聞きながらの散策でした。

ミミコウモリ、サルオガセ、ヒメゴヨウイチゴ、コバノイチヤクソウ、ベニバナイチヤクソウ、コウリントンポポ、オオカメノキ・・・etc.と沢山の植物を撮りました。

大好きな“銀嶺水”の湧き水は、とても冷たく美味しく、空のペットボトル2本にしっかり汲みました。

暑い中、無事下山して、次の日の朝、胸にダニがいて、自分で頭もしっかり取れて、ホッとしました。

ちょっと痛いダニでした。

今度は、涼しい時がいいと思った登山でした。

一緒に登った皆さん、ありがとうございました。



森林フェスティバル

8月6日(土)・7日(日)の両日、オホーツク森林フェスティバルが網走市こまば木の広場で開催されました。

「オホーツクみどりネットワーク」が主催して、今年で3回目となります。

当会と常呂川FCでは、松ぼっくりを利用した工作づくりや種飛ばし、丸太切りなどを実施し、市民の皆さんに楽しんでもらいました。



工作づくりを前にやや緊張？

(協力者：角、吉田(昭)、吉田(正)、植村、小島、栄、小林)

初めてのノコ体験
“姉ちゃんガンバッテ”



○人工林を「針広混交林の森」に森林再生

日 時 平成28年9月25日（日）
集合時間 9時00分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。
場 所 オホーツクの森
内 容 カミネッコン植樹箇所の整備・午後から能取岬へ
(参加希望者は9月16日（金）までに常呂川森林ふれあい推進センターに申し込みください)

○パネル展示

日 時 パネル展：平成28年10月1日（土）～10日（月）
クラフト作成：10月8日（土）～10日（月）
場 所 緑のセンター（9月30日（金）PM1：30からパネル搬入）
内 容 森林の魅力や当会の活動を紹介するパネル展示、クラフトづくり、ミニ散策（10月8, 9, 10日）
(協力いただける方は9月26日（月）までに事務局に連絡下さい)

○森林散策（第1回）

日 時 平成28年10月2日（日）
集合時間 8時30分 常呂川森林ふれあい推進センター前からバスが出ます。
場 所 遠軽町丸瀬布 山彦の滝
内 容 裏側も見れる珍しい滝と周辺の森林観察
(参加希望者は9月23日（金）までに事務局に連絡下さい)

○森林散策（第2回）

日 時 平成29年2月19日（日）
場 所 検討中

※ 申し込みの際は、別紙申し込み用紙を活用下さい

会費の納入のお願い

ご承知のとおり当会は皆様からの会費を基に活動を進めており、滞納者が増えると運営に支障を来すことが避けられません。

年会費を滞納し続けた場合は、継続の意思がなく退会と判断せざるを得ません。

今年度中に滞納分を納入していただければ継続とさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

— 納入方法 —

- ・ 総会で納入
- ・ 常呂川森林ふれあい推進センター内の事務局に納入（月曜～金曜（祝祭日は除く）8：30～16：30）
- ・ 会が開催・参加するイベント時に納入（会報等でご確認ください）
- ・ 会の郵便局口座に振り込む（手数料がかかります）

振込先口座 19960-8073231

森林ボランティア「オホーツクの会」



お問い合わせ

北海道森林管理局
常呂川森林ふれあい推進センター内
森林ボランティア「オホーツクの会」事務局

〒090-8588 北海道北見市北斗町3丁目11-3

平日8:30～12:00 13:00～17:15

TEL 0157-23-2960

FAX 0157-26-2144